



かでな

平成25年11月発行

第146号

題字：栗村綾香  
屋良小学校6年生

# 議会だより



## 平成25年9月定例会～主な内容～

(会期 9月9日～30日)

- 平成24年度 一般会計決算認定 P-2・3
- 条例改正・臨時会 P-4
- 町政を問う! 15名の議員が一般質問 P-6
- 議会見てある記、題字紹介 P-24



町の文化財・名所：字野里の拝所

嘉手納小学校裏にある。戦前野里集落の各所にあった拝所を戦後集落が軍用地として接收されたので、やむなく、現在の場所に移転せざるを得なかった。敷地内には戦前の拝所の名称を、そのまま石に刻んで立ててある。石碑の改修工事は昭和50年4月16日竣工となっている。

# 千円を認定

## 平成24年度歳入歳出決算

会計名	歳入	歳出
一般会計	85億9,853万円	83億1,385万円
特別会計		
国民健康保険	23億1,346万円	22億736万円
後期高齢者医療	2億2,174万円	2億1,993万円
下水道事業会計	3億5,231万円	2億9,309万円
水道事業会計	4億7,934万円	4億4,944万円



9月定例会

平成25年第8回（9月）定例会を9月9日から30日までの日程で開催しました。本定例会では、平成24年度決算認定（一般会計、水道事業会計、3特別会計）及び平成25年度補正予算3件含む議案9件、報告2件、陳情4件、意見書1件、決議2件が提案され、各議員より厳しい質疑等が行われ、それぞれ全会一致で可決しました。

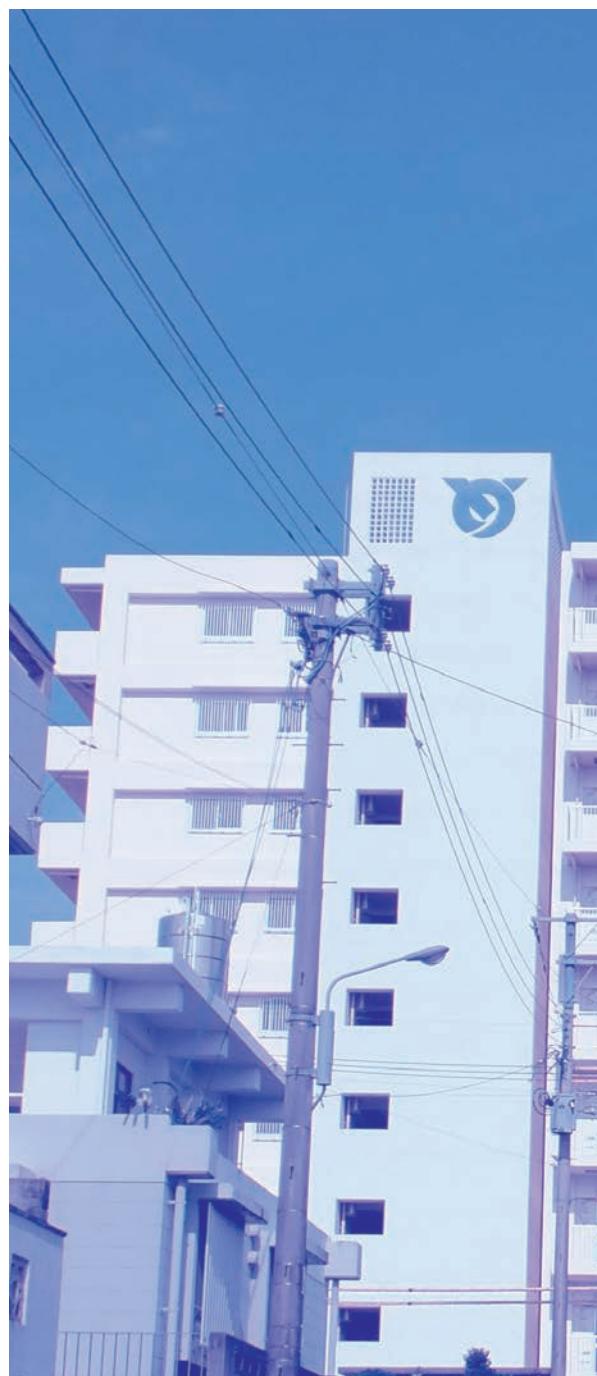
向上事業  
備事業  
ンド建設工事

- 嘉手納災害時避難場所表示灯整備事業
- 嘉手納元気プロジェクト事業
- その日の学び振り返り事業
- 放課後子ども教室推進事業

# 平成24年度一般会計決算 83億1

## Q&A 決算認定審査でこんな質疑がありました

<b>答</b>	<b>問</b>	町民住宅使用料と再開発使用料の前年 対比は、 町民住宅で24万円の増。 再開発住宅で26万円の増。
<b>答</b>	<b>問</b>	額の内容は、 観光施設等説明板設置事業・法定外公 共物未買収道路現況調査事業・観光案 内板等。
<b>答</b>	<b>問</b>	一括交付金の4994万円の収入未済
<b>答</b>	<b>問</b>	防災対策費の工事不要額330万円の 内容は、 災害時の避難場所表示灯設置工事の当 初予算額2400万円から2100万 円への入札減など。
<b>答</b>	<b>問</b>	本町の下水道未接続世帯数は、 238世帯。
<b>答</b>	<b>問</b>	臨床心理士の当初予算294万円が2 22万円に減額になつた理由は、 4月からの採用が出来なく6月からの 採用になつたため。
<b>答</b>	<b>問</b>	外語塾の海外ホームステイは、 私立幼稚園就園奨励金補助金の現況は、 しているが、見直しを含めた作業を進め ている。
<b>答</b>	<b>問</b>	町税・固定資産税の収入未済額・不能 欠損について、具体的な取り組みは、 督促状・催告書の発送と税務相談戸別 徴収を行つていて、 他市町村への紹介等46件。 納付制約218件。 差し押さえ5件。



## 主な成果

- かでな文化センター機能
- 南区学習等供用施設整備
- 兼久海浜公園多目的スタジアム
- 比謝川緑地広場整備事業

# 嘉手納町条例制定、改正・陳情・意見書・決議

## ※条例制定・改正

議案	件名	結果
第9号	嘉手納町学習等施設条例の一部を改正する条例について	原案可決
第10号	嘉手納町兼久海浜公園ウォーターガーデン条例の一部を改正する条例について	原案可決
第11号	嘉手納町地域福祉計画及び地域福祉活動計画策定委員会設置条例の制定について	原案可決
第12号	嘉手納町情報通信産業センター条例の制定について	原案可決

## ※陳情

議案	件名	結果
陳情第3号	県産品の優先使用について	採択
陳情第6号	平成26年度幼稚園就園奨励費補助金に関する陳情	採択
陳情第8号第9号	国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める陳情書	採択

## ※意見書・決議

議案	件名	結果
意見書第8号	米軍大型車両の小学校敷地内侵入に対する意見書	原案可決
決議案第7号	米軍大型車両の小学校敷地内侵入に対する抗議決議	原案可決
決議案第8号	陳情第10号等審査特別委員会設置に関する決議	原案可決

平成25年8月5日午後4時頃、嘉手納基地所属のHH-60ヘリコプターが、キヤンブハンセン内訓練場にて訓練中に墜落炎上した。一步間違えば住民を巻き込む大惨事となりかねない事故であり、県民に大きな不安と恐怖を与え、さらに日常的に本町居住地域を飛行訓練していることから、町民は大きな衝撃を受けている。

よって、嘉手納町議会は町民の生命、財産及び安全、平穏な生活を守る立場から、米軍及び関係当局に対し厳重に抗議するとともに、左記事項の速やかなに解決するよう強く要求する。

①墜落事故原因の徹底究明及び公表までの間の飛行停止。  
 ②具体的な事故再発防止策の策定及び公表。  
 ③住民居住地上空での飛行訓練の中止。  
 ④過重な基地負担、過密な訓練の中止。  
 ⑤日米地位協定の抜本的見直し。

**第7回  
25.8.9**  
**米軍HH-60救難用ヘリコプター墜落事故に関する抗議**

## 臨時会



嘉手納基地第18航空団へ抗議

洋空軍のカーライル司令官がCV-22オスプレイの配備先として嘉手納基地と横田基地が候補であると明言した」との報道がなされた。同型機は、米フロリダ州等で複数の墜落事故を起こすなど事故多発機で安全性に極めて疑問を呈しており嘉手納基地に配備されれば町民の安全な暮らしはより破壊されかねない。

よって、町民の生命、財産及び安全、平穏な生活を守る立場から関係当局に対し厳重に強く要求する。

①CV-22オスプレイの嘉手納基地への配備計画の撤回。  
 ②嘉手納基地の機能強化をやめ負担軽減を確實に実施する。

**第7回  
25.8.9**  
**CV-22オスプレイの嘉手納基地への配備報道に関する対する抗議**

# 平成25年度 一般会計9月補正予算 5億3,486万円増案可決

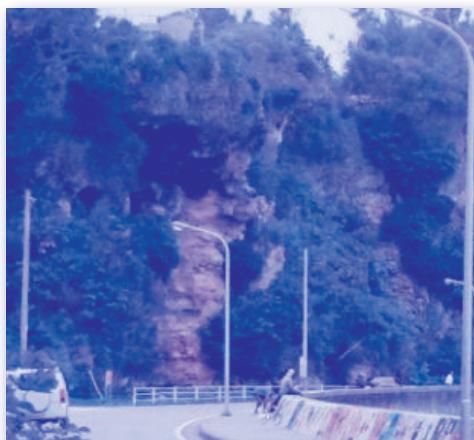
## 9月補正の結果

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	5億3,486万円	74億3,513万円
国民健康保険特別会計	280万円	22億3,375万円
水道事業会計	147万円	3億4,044万円

平成25年度補正予算は、主な内容として避難施設防災強化費、道の駅機能拡張事業、急傾斜地崩壊危険箇所整備実施設計委託料、学校教育費情報教育機器購入費、住宅リフォーム事業補助金、嘉手納幼稚園実施設計委託料、兼久ウォーターガーデンシェルター設置工事、学校給食共同調理場用地不動産鑑定料などの補正が計上され、それぞれ原案通り可決されました。



ウォーターガーデン



イユミーバンタ通りの危険箇所



嘉手納幼稚園



学校給食共同調理場



住宅リフォーム後



住宅リフォーム前

# 町政を問う

題字:古謝 友義 議員

**安森 盛雄** ..... P7

■認可外保育園への米代・ミルクなどの補助増額を図れ

**當山 均** ..... P8

■各区婦人会の活性化に向け行政支援を

**福地 勉** ..... P9

■新騒音基準(L-den)は嘉手納地区に騒音被害が無いと防衛のデータは示している、行政の見解は

**仲村渠 兼栄** ..... P10

■着衣水泳教室の実施を

**照屋 唯和男** ..... P11

■水難事故防止策安全対策に取り組め

**田仲 康榮** ..... P12

■CV22絶対阻止HH60へりの撤去を

**金城 利幸** ..... P13

■比謝川沿い地域のがけ崩れ個所の実態調査と防災対策で安心安全を図れ

**宇榮原 京一** ..... P14

■社会教育関係団体への支援の強化を

**田崎 博美** ..... P15

■米軍用地の固定資産税は

**古謝 友義** ..... P16

■平和なまちづくりを問う

**知念 隆** ..... P17

■町営住宅の入居手続きの簡素化を図れ

**奥間 政秀** ..... P18

■人材育成基金の活用状況は

**新垣 貴人** ..... P19

■住民税の減税実施を図れ

**奥間 常明** ..... P20

■嘉手納バイパス海上案復活について問う

**徳里 直樹** ..... P21

■地球温暖化対策への取り組みは

15人の議員が  
一般質問

(質問順)



安森盛雄

綱改正があり、24日分で支給をしています。

実績に応じた分の支給をされたのであれば、早急に決定通知書の差し替えをしてください。

次の質問に入ります。

北谷町におきましては、認可外保育園の保護者へ保育料の一

部、1子1000円、2子2000円、3子3000円を補助してい

るが当町では保護者への保育料の一部を補助する予定はない

か。

**問1** 認可外保育園への米代・ミルクなどの補助増額を図れ

**答** 当町におきましては、米1人20円(20日)、ミルク37円おおかず1歳・5歳20円、0歳児10円最大で米に関しては24日分の補助があるにもかかわらず20日分しか補助していない現状で今後、増額予定はない。

**答 こども家庭課長**

平成25年度からは、1日20円から26円、1歳・5歳児1日77円へ増額。

米給付の日数は、24日で実績に応じて配布しています。

**問** 私の手元に町から提出された、決定通知書のコピーがあるが、それには20日とされているのはどうしてか。

**答 こども家庭課長**

決定通知書を出した後に、要



町内の認可外保育園

認可外がなければ、公立で受け入れざるを得ないと思います。

町立・法人保育園に入園はできないから待機児童ではないと思われるが町の見解は。

**答 こども家庭課長**

認可外がなければ、公立で受

け入れざるを得ないと思います。

**問** 認可外保育園への施設整備補助金の1人1万円、上限50万円の根拠は。

**答 こども家庭課長**

保育環境の維持向上と福祉の向上に寄与することを目的と

**問** 当町にしかできない補助事業を今一度、検討すべきでないか、町長の見解を伺います。

**答 町長**

事情を踏まえて、今のご意見については考えて対応していきた

**答 こども家庭課長**

予定はない

**答 こども家庭課長**

予定はない

**問2 青少年センター内での飲酒は事実か**

**問** 青少年センター施設での打ち上げ飲酒は事実か。

**答 教育指導課長**

事実です

センターには学校へ登校する事ができずセンターへ通っている一気に待機児童が増加するが、児童生徒がいますが、学校環境と同じ条件ではないかと思いま

すが、教育委員会としてはどのように考えているのか。

**答 教育指導課長**

今後このようなことがないよう

に認識を改めていきたい。

**問** 町内の私立幼稚園または認可外保育園、学童などで英語のカリキュラムを実施している施設

へ町として何らかの補助が出来ないか。

**答 こども家庭課長**

ないか。

**答 こども家庭課長**

ないか。

**答 産業環境課長**

空き店舗対策事業は当町の

**問** 空き店舗対策事業は当町の目玉事業と聞いていますが5店舗申し込みがあり、その内3店舗が決定とはあまりにも少なくないかその経緯を伺う。

**答 産業環境課長**

平成24年度は、30店舗の店が

**問3 平成25年度の空き店舗対策事業の事業予算と入居店舗の予定件数は**

1千141万2000円

内訳は、昨年度開店した8店舗分の家賃と今年度開店する家賃、改装費を含めた予算です。今年度は3店舗が決定された。

**問** 空き店舗対策事業は当町の目玉事業と聞いていますが5店舗申し込みがあり、その内3店舗が決定とはあまりにも少なくないかその経緯を伺う。

**答 産業環境課長**

平成24年度は、30店舗の店が



當山 均

動に大きな支障を来たすことなど意見交換を行い、婦人会に協力をしていただきたい。支援について御配慮頂きたいと要望したところである。

**答 社会教育課長**  
各区婦人会の意見を聞きながら検討していく

今年6月に社会教育委員と町婦人連合会との見交換会を実施しており、その中で出た意見からも大変厳しい運営状況に

## 各区婦人会の活性化に向け行政支援を

**問**

近年、各区とも婦人会の役員選出に苦慮していると聞くが、各区自治会において、婦人会組織の重要性は変わらず、その組織の必要性は以前に増して高まっている。

都市部のように婦人会組織が弱体化、さらには消滅という危機に直面する前に、行政として実態や具体的な課題等を把握するとともに、積極的にアドバイスや支援を行うことが必要だと思うが、見解を伺いたい。

**答 町長**  
自治会長に対し、婦人会への協力・支援を要望

先だって、各区自治会長の定例会に参加した際にも、婦人会が置かれていた実情、婦人会が果たしてきた役割、婦人会組織が停滞することによって地域活

が停滯することによって地域活

が停滯することによって地域活

**問** 「高齢者外出支援事業」実施規則を改正し、対象者の拡大を図ったと聞くが、主な改正内容及び町民に対する周知方法を伺いたい。

**答 福祉課長**  
要支援認定者に限定しない要件を削除

主な改正点は、①要支援1または2に限定していた要件を削除。(2)これまで対象外だった65歳未満も条件によっては認める

が停滯することによって地域活

ことが出来る。③寝たきりなどのほかに認知症度の要件を追加して、対象者の拡大を図った。但し、対象者の拡大に伴い、町民税非課税の世帯に属する者との要件を新たに追加した。

今年度、作成する高齢者福祉サービスのパンフレットに掲載し、全世帯に配布していく予定であることは認識している。

今年度、作成する高齢者福祉サービスのパンフレットに掲載し、全世帯に配布していく予定であることは認識している。

ほかに認知症度の要件を追加して、対象者の拡大を図った。但し、対象者の拡大に伴い、町民税非課税の世帯に属する者との要件を新たに追加した。

今年度、作成する高齢者福祉サービスのパンフレットに掲載し、全世帯に配布していく予定であることは認識している。

**問** 学習支援員の配置は前年度と比べて何人増か

学習支援員配置事業は、今年度から一括交付金事業として予算計上された。現在の学校、学年別の配置人数を問う。また、前年度と比べ何人増員しているか。

**答 教育指導課長**  
平成24年度同様の4人を配置している

学習支援員は平成24年度同様の4人を配置している。

屋良小へ1人、嘉手納小へ2人、嘉手納中へ1人を配置している。

増員について考える余裕がある。

かつたというのが、昨年の現状であった。

小学校において40人近い学級編成の学年から、段階的に30人に近い少人数学級へ編成する提案に対する教育長の見解を賜りたい。

町長とは調整していないが、PTAなどに意見を聞くことは現

**問** 小学校少人数学級の段階的実施に向け

小学校において40人近い学級編成の学年から、段階的に30人に近い少人数学級へ編成する提案に対する教育長の見解を賜りたい。

町長とは調整していないが、PTAなどに意見を聞くことは現

在と考えていない。

少人数が目が届くし、細やかな指導が展開されやすいので、少人数がいいことは明らかである。

教育委員会で各学校の校長に打診したところ、増えた学級担任は臨任となる。今でも学年に2人は臨任はいる現状のなか、臨任がもう1人増えるとなると、かえつて学年の指導力としては落ちる。

それよりは、現状の支援員、とか、そういうサポートの充実を図っていただきたいというのが3人の校長先生の同意見であった。

よつて、今後ともまだ検討が必要である。

については、本務と臨時の任用職員とのバランス、人選の問題など、学校職員を指導する立場の判断があると考える。

町長とは調整していないが、PTAなどに意見を聞くことは現



小学校の授業風景



勉 地 地 福

**答** 基地涉外課長  
測定の場所が違うので防衛の数値は小さいと認識している

町の測定値では爆音被害が無いとは認められない、これまで同様基地負担の軽減を求めていく。

**問1**

**新騒音基準(L-den)**は嘉手納地区に爆音被害が無いと防衛のデータは示している、行政の見解は

**問** W値は環境省方式と防衛省方式がある、L-denにも軍用空港に特化したL-den基準値にも防衛方式は必然と私は考えるが、現在

均値を比べると防衛局側の数値が極端に少ない  
数値は嘉手納町域が住宅環境に適しているという数字である。防衛の数字は、国は被害が無いとして、更なる基地負担を押し付けてくる一因になる、防音工事もしくて良いという数値は、交付金など基地関連の諸財源にも影響がでてくると考えている。細心の注意を払って対応しなければならない、わが町の対応策を問う。

**答** 基地涉外課長

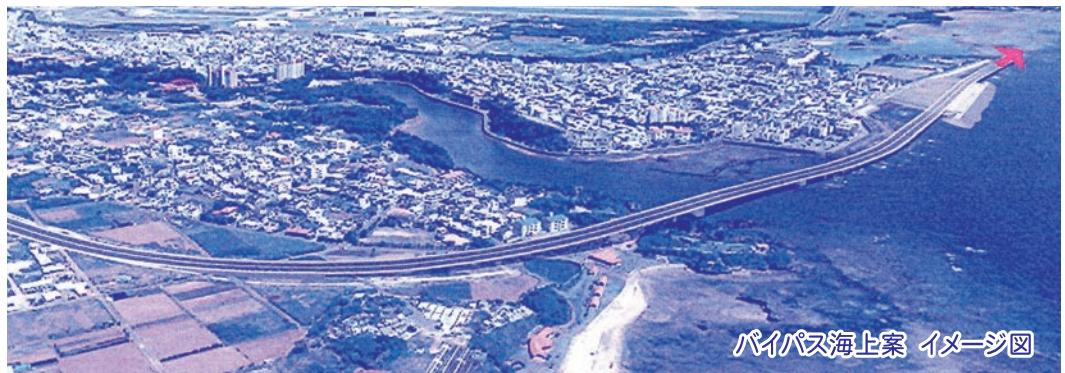
防衛からはこれまでと同様の評価手法を取っていると聞いている

防衛局の省令は3月29日付で1日ごとの実測結果を基に多くの方から90%少ない方から10%採用していると聞いている。

L-den対応への詳細は現在問い合わせていないので聞いてみる。

**問2**

**嘉手納バイパス国道側から陸上案断念、海上案採用の連絡があつた改めて行政の見解を聞く**



バイパス海上案 イメージ図

**答** 建設部長  
町としては、平成17年12月に海上案で合意した、その後陸上案を国道が提案、西区区民の総会で陸上案反対が議決、さらに議会でも同年の9月議会で採択されている。

町としても地域分断を伴う陸上案は断固反対である。平成17年の同意に関してもその後交通事情、商環境が大きく変わり町の状況が大きく変わっている。この問題は今後住民意見を十分踏まえ、議会とも議論を尽くして対処していく。

**問** 外語塾に若年層の社会人枠を検討してはどうか

**答** 社会教育課長  
新たに若年層の語学の向上を図れるシステムや社会人などについても議論している。現在は入学を25歳まで引き上げ若年層の語学向上を図る検討中である。

**問3**  
**町の若年層に町独自の育成策を作れ**

現在創設時の趣旨に従つて内容の充実を図っている最中である。民間を活用した社会人コース、若年社会人への対応、資格の拡充など検討している。入学年齢制限を現在の22歳から25歳へ引き上げなど見直しを検討している。

**問** 失業率改善のために各種資格試験・職業訓練への助成を

**答** 社会教育課長  
産業環境課に若干のメニューがある

産業開発青年隊の60万円の費用貸与が出来ないか議

**論の用意がある**

産業環境課の中で就職支援、求職支援・訓練、公共職業訓練はテキスト代原則無料。

産業開発青年隊60万円については諮問議題として取り上げ議論したいと考えている。





照屋 唯和男

- 問1 水難事故防止策安全対策に取り組め**
- 1 学校安全計画で実施指導内容と安全教育の効果をどう見るか。
- 2 教育関係者自体が河川、海の危険、知識を持っているか。
- 3 事故発生時の通報方法指導は。
- 4 県の指導方針にのつて指導。
- 5 水難事故よびかける看板、避難器具設置。
- 6 実体験や映像を通して指導できるか。
- 7 河川敷、海岸など水辺の危険箇所への巡回パトロールの実施状況は。
- 8 許可証、今現在、準備中。

- 答 教育指導課長**
- 1 教育指導課長
- 2 教育指導課長
- 3 教育指導課長
- 4 総務課長
- 5 教育指導課長
- 6 各学校、教育委員会に、「知つてね。危ない川」と、川の増水をテーマとしたDVDがあり活用周知を促している。
- 7 河川敷、海岸など水辺の危険箇所への巡回パトロールの実施状況は。
- 8 都市建設課長

- 問2 戸別受信機設置について**
- 1 戸別受信機の課題として維持管理、アナログ無線機への対応。  
デジタル無線機への変更。戸別受信でなく防災ラジオなどはどうかという検証が必要。
- 2 防災無線から情報が聞き取れない地域は、確実に聞き取れる場所と比較して不平等。
- 3 同等に情報を取得できないことでの損失に町はどう責任をとるか。
- 4 地域防災計画見直しの中での、課題内容会議記録は。
- 5 基地涉外課長
- 6 航空機排気ガスが住民地域に流れ出したとき、資料採取を行い、成分分析、その対策を講じるよう国に要請。
- 7 平成25年度は、年度当初より、火・木・金に青少年センターのほうで、下校パトロールを実施。
- 8 夏休み期間中は、月・水を屋良小学校職員で巡視。

- 問3 嘉手納基地周辺の航空機排気ガスによる環境影響度の調査せよ**
- 1 国の基地周辺での大気汚染、悪臭物質調査は明確な結論が無い、悪臭は基地からの航空機排気ガス被害であることを明確にさせよ。
- 2 航空機排気ガスが住民地域に流れ出したとき、資料採取をしていか。うるま市の石油備蓄基地、タンクのふたが破損時に大気中に含まれている有害物質を数日で環境測定をすませ数値を出している。同等に成分分析などができないか。
- 3 町独自データも必要。できる範囲の調査依頼とデータ採取は必要。国の示す数値のみで判断してよいか。うるま市の石油備蓄基地、タンクのふたが破損時に大気中に含まれている有害物質を数日で環境測定をすませ数値を出している。同等に成分分析などができないか。
- 4 環境省のホームページに平成25年度嘉手納飛行場周辺における大気汚染物質に関する実測調査業務が入札公告と掲載。調査が行われると確信。
- 5 基地涉外課長
- 6 基地涉外課長
- 7 嘉手納基地(県道74号線沿)
- 8 基地涉外課長

- 2 答 基地涉外課長**
- 1 嘉手納基地周辺の航空機排気ガスによる環境影響度の調査せよ
- 2 国が新たな調査について、前向きに示さないのであれば、近隣町村とも協力し合つて、悪臭被害の調査する必要は。
- 3 基地が被害に特化しての調査をするには調査項目が必要。町の方針として、自分で持つべきだということであれば、それなりに追加。
- 4 環境省のホームページに平成25年度嘉手納飛行場周辺における大気汚染物質に関する実測調査業務が入札公告と掲載。調査が行われると確信。
- 5 基地涉外課長
- 6 基地涉外課長
- 7 嘉手納基地(県道74号線沿)
- 8 基地涉外課長





金城利幸

今定例議会で補正予算「町道73号線防災カルテ作成業務」の承認をいただき早速、比謝川沿い地域の崖地(今回の指摘箇所)の診断を実施し、緊急対策が必要な箇所を抽出して対応していきたい。

予算根拠は特定防衛施設、施設整備調整交付金事業で対応可能。

**問1 比謝川沿い地域のがけ崩れ個所の実態調査と防災対策で安心安全を図れ**

〔問〕「比謝川沿いの一部に地すべり、崖崩れの可能性が高くなっている個所がある」「惨事が起きる前に防災対策を早期実施して欲しい」と町民からの不安の声が昨年来続いている。

指摘箇所は水釜霊園の下層

部分にあり、私自身もこれまで比謝川沿い一帯の現地調査を重ね、一般質問でも提言し、行政当局へ現場写真を添えた要請書も提出した経緯がある。

再度、この問題の早期対応と具体的な実施を求めての提言である。

答 都市建設課長



町民が不安を訴える危険箇所

**問2 比謝川沿いの地権者区分と崖崩れ発生時の町・県・国の対応範囲は**

〔問〕久得橋から城址公園に向けて、比謝橋、比謝川大橋、さらに嘉手納漁港からマルチメディアセンター方面へと続く、通称比謝川沿いの道路は約3キロメートルで「町道82号線・73号線」「県有地」「民有地」と地権者の区分があるとのこと。

①地権者、それぞれの割合は。②崖崩れなど災害発生時の町、県、国それぞれの責務・役割は。

答 都市建設課長

町(事業実施)県(国との仲介役)国(補助金交付・専門技術者派遣)がそれぞれの役割

①町有地(71%)県有地(13%)民有地(16%)。

②町→県(土木事務所)→県(災害防災課)→沖縄総合事務局へと順次報告。

災害対策事業事前協議→本申請(採択)→調査設計業務発注→災害対策事業実施。

比謝川沿い地域の崖崩れ診断と緊急対策個所の抽出対応を早期に実施する!補正予算

交付と専門技術者の派遣。

か。その施設の必要性について町民から疑義のあつた「食品加工センター」の稼働実態と再生を考え再考察する。

答 産業環境課長 中央公民館長

**問3 豊かな暮らしを支える町の各施設を検証し、特に「食品加工センターノ」の再考を**

〔問〕町民の豊かな暮らしを支えて、比謝橋、比謝川大橋、さらに嘉手納漁港からマルチメディアセンターの施設は現在57施設。

今回その中から12施設||①

環境衛生施設(1)②文化・体育施設(8)③産業振興施設(3)について、検証・評価・課題を振り返り、更なる町民施設の活性化を求める。

特に建設当時から道の駅エリヤなどの広い場所を選定せず、何故、駐車場確保の困難な狭隘な現地に当施設を建設するの

**評価(ABC)の結果||特に食品加工センターの用途変更と駐車場確保の検討が必要**

各施設それぞれに、目的、建設時期などと実績・評価・課題などを検証した。その結果、御指摘の水釜マクドナルド隣接の「食品加工センター」は、町民利用度の低さから用途変更・駐車場の確保などの再検討が必要と判断した。

H24	施設名	評価・課題	
①	葬祭場	B	料金
②文化・体育	公民館ホール	A	良好
	調理実習室	B	保全
	文化センター	B	設備
	野球場	B	良好
	陸上競技場	B	良好
	スポーツドーム	B	良好
	ウォーターガーデン	B	新設
	町民の家	B	老朽
③産業振興	コールセンター	C	一般
	マルチメディアC	C	一般
	食品加工センター	C	再考



宇榮原 京一

## 問 1

社会教育関係団体の組織力の低下や活動の充実不足が懸念されるが、次の項目について伺いたい。

**1** 町当局の定義する社会教育関係団体の名称と補助金は。

**2** 社会教育関係団体（各行政区など含む）の活動状況は。

**3** 町当局職員の社会教育関係団体への関わりや各行政区での活動は。

**4** NPOやボランティア団体などが、生涯学習・社会教育のための公益に活動する社会教育関係団体と認められるものであれば、財政支援や助成が出来ないか。

**5** 町当局としてこれから社会教育関係団体をどう考え支援していくのか。

**1** 町人材育成会に1240万円。町体育協会546万円。町スポーツ少年団連絡協議会66万5000円。横浜DeNAベイスターズ嘉手納友の会80万円。町連合青年会65万円。町婦人連合会142万5000円。町子ども会育成連絡協議会60万町文化協会115万5000円。

**2** 地域では取りまとめ役を担う。人材育成会や横浜DeNAベーススターズ嘉手納友の会は単独の活動を行っています。

**3** 役場職員もそれぞれの立場で関わっており、祭りやエイサー行事などを中心に自治会の一員として活動を行っています。

**4** 社会教育学級開設補助金の交付を行っており、団体などが社会教育関係団体であるかについては、社会教育委員会議に諮問し、県との調整を含め検討します。

**5** 各団体の現状の聴き取りを行った結果、役員のなり手不足や事業運営などに苦労しているところがござります。各関係団体と相談、話し合いを通して活性化に向けた取組を検討します。

**問2 職員の仕事に対する熱意とモラルは**

職員のより一層の資質の向上が求められ望まれています。機能分担が進み自己決定・自己責任の範囲も拡大し専門技術、技能も要求される時代になつており、住民サービスを基本とした業務の中で効率かつ効果的な行政運営をしなければなりません。職員の指導及び教育方法について次の事項を伺いたい。

**1** 職員の研修は何に基づいて行っているか。

**2** 研修の成果と効果は。

**3** 職員の勤務態度に対しても町民からの苦情実態は。また、どのように対応し改善しているか。

**答 総務課長**

**1** 嘉手納町人材育成基本方針に基づいて行っています。目指す職員像として①幅広い視点で企画立案、実施評価できる職員。②行政課題に対する先見性ある判断や意志決定、危機管理ができる職員。③多様な情報収集と整理、情報の公開、行政の透明性、効率化を高め情報を活用できる職員。④住民が町づくりの主体であるとの意

⑤住民に公平、公正、誠実に対応し信頼される職員。⑥自らの責任で考え、新たな課題に挑戦する職員ということが求められます。

**2** 研修終了後必ず研修報告書の提出を行っています。その中に自らの業務に置き換えて活かすことが出来たり、新たな気づきがあつたことなどが記載され、研修での成果と効果がでています。

**3** 役場内に苦情あるいはアドバイスコーナーを設けており、町民からの意見を聴取しております。その中において名札の着用、町民への職員の接遇などが指摘されます。その都度、当該所管課で対応し、職員接遇研修などを行つております。

### 問3

A photograph showing a group of dogs of various breeds and colors (white, brown, black) sitting on a paved surface. They appear to be in a park or garden setting with dense greenery and red flowers in the background. A small signpost is visible on the right side.



## 北区の児童公園近くにいる野犬の群

卷之三

卷之三

# 答　社会教育課長

## 問2

⑤住民に公平、公正、誠実に対応し信頼される職員。⑥自らの仕事に情熱を持ち、常に向上心をもって取り組む。

毎年動物愛護センター、野犬捕獲委託業者と合同で野犬捕獲を実施しています。小学校付

**1** 町人材育成会に1240万円。町体育協会546万円。スポーツ少年団連絡協議会66万5000円。横浜DeNAベイ

## 職員の仕事に対する 熱意とモラルは

⑤住民に公平、公正、誠実に対応し信頼される職員。⑥自らの責任で考え、新たな課題に挑戦する職員ということが求めら

毎年動物愛護センター、野犬捕獲を実施しています。小学校付近一帯では、平成22年度に9頭、平成23年度に5頭、平成24

**問2** 職員の仕事に対する熱意とモラルは、職員のより一層の資質の向上が求められ望まれています。機能分担が進み自己決定自己責任の範囲も拡大し専門技術、技能も要求される時代になっており、住民サービスを基本とした業務の中で効率かつ効果的な行政運営をしなければなりません。職員の指導及び教育方法について次の事項を伺いたい。

**1** 職員の研修は何に基づいて行っているか。

**2** 研修の成果と効果は。

**3** 職員の勤務態度に対して町民からの苦情実態は。また、どのように対応し改善しているか。

**答 総務課長**

**1** 嘉手納町人材育成基本方針に基づいて行っています。目指す職員像として①幅広い視点で企画立案、実施評価できる職員。②行政課題に対する先見性ある判断や意志決定、危機管理ができる職員。③多様な情報収集と整理、情報の公開、行政の透明性、効率化を高め情報を活用できる職員。④住民が町づくりの主体であるとの意

⑤住民に公平、公正、誠実に対応し信頼される職員。⑥自らの責任で考え、新たな課題に挑戦する職員ということが求められます。

**2** 研修終了後必ず研修報告書の提出を行っています。その中に自らの業務に置き換えて活かすことが出来たり、新たな気づきがあつたことなどが記載され、研修での成果と効果がでています。

**3** 役場内に苦情あるいはアドバイスコーナーを設けており、町民からの意見を聴取しております。その中において名札の着用、町民への職員の接遇などが指摘されます。その都度、当該所管課で対応し、職員接遇研修などを行つております。

A photograph showing a group of approximately five or six dogs of various breeds and colors (white, black, brown) sitting on a paved surface. They are positioned in front of a dense green hedge. The dogs appear to be feral or stray, as they are not on leashes. The scene is outdoors during the day.

北区の児童公園近くにいる野犬の群

捕獲委託業者と合同で野犬捕獲を実施しています。小学校付近一帯では、平成22年度に9頭、平成23年度に5頭、平成24年度に1頭捕獲しております。が、捕獲委託業者にも定期的なパトロールを行つてはいるところですが、担当課としても捕獲対策が充分なものとは考えておりません。ただ、犬の繁殖力、運動能が力、賢さ、また、住民の好意からだと思いますが、捕獲した犬を逃がしたり、餌やりなどが捕獲に至つてない理由として考えられます。現在捕獲委託業者と新たな捕獲方法を検討しております。が、その間パトロールの強化と同捕獲を継続的に実施してまいります。



田崎博美

の所在地と県内外の件数、割合  
(25年)について示せ。

**3** 町が地方税法によらず軍用  
地料による評価決定、課税・  
徴収を行つてきた理由は。

**答 税務課長**

**1** 飛行場における賃貸料10  
万円、565平方メートルの  
土地にかかる税額は、24年度8  
万3000円)、民間地域(嘉  
手納地区)15万5700円。

## 問1 米軍用地の 固定資産税は

**問** 軍用地にかかる固定資産税  
は平成17年度時点で民間地と  
比較して5分の1、平成24年度  
においても2分の1の課税額にな  
つており、全額に換算しますと  
8億9900万円その税収分と  
同額の軽減税率で優遇措置を取  
つてある。なお、町外地主が70  
%近くもあり6億2000万円  
も減免措置で毎年同額の税金が  
収入されてない状態は地方税法  
の公平負担の原則に著しく反し  
ていると思われるが次の3点につ  
いて伺う。

**1** 嘉手納飛行場における平成  
17年度単価使用で賃貸料(10  
0万円、565平方メートルに  
係る24年度)の税額及び民間  
地域の税額を示せ。

**2** 軍用地を所有している地主

の町内町外のそれぞれの件数及  
び割合は平成18年度、町内1  
317件、町外2310件で町  
内の割合36.3%、平成25年度、  
町内1352件、町外2876  
件で町内の割合32%であります。  
**3** 基地内の土地につきましては  
軍用地料を評価の根拠としてい  
ます。固定資産税は現況課税  
が原則ですが、米軍基地内立  
ち入りが禁じられ現況確認がで  
きないためこの評価方式がとら  
れている。その後、平成18年  
度評価替えにおいて、すでに評  
価見直しを行つた一部自治体を  
除き、県内基地所在市町村が  
一斉に評価方式の変更を実施。  
評価見直しまでに長い年月を要  
している理由は、土地を強制接  
続されているという地主への配慮  
と政策的判断、同一基地内に

る報奨金の(平成25年度)町

複数の自治体が存在するため自  
治体間の足並みが揃わないと課  
税の不公平、税行政への不信を  
招く恐れがあり、評価方法の検  
討や見直しを行う時期など、  
各自治体が意思統一を図り一  
齊にスタートするために調整を  
重ねてきたためです。

**1** 同制度の実施に伴い、毎年  
納付率が50%に達し納税者の積  
極活用が図られると共に、おさ  
め忘れ等による滞納の防止や納  
税意識の喚起に貢献しております  
す。町財政においても早期収納  
により年度当初の資金運用や事  
務経費の節減、収納率の向上  
など安定的な行政運営に寄与  
している。制度の廃止や見直し  
で、当初の政策目的は達成され  
ています。給与所得者について  
は(給与天引き)であるため制  
度を利用できず不公平である。  
また普通徴収(30%)さらにわ  
ずかな富裕層の方々に年間28  
00万円もの交付金が投入され  
ているがこのさい交付率の縮減及  
び制度の廃止により、その税財  
源を多くの町民への行政サービ  
スの拡充につとめ、より一層の  
行財政改革に取り組み新たな  
視点で政策決定がなされるべき  
と思うがいかがか。

**1** 報奨金の最高額が町内12万  
8500円、町外171万510  
0円です。

**2** 同制度の実施に伴い、毎年  
納付率が50%に達し納税者の積  
極活用が図られると共に、おさ  
め忘れ等による滞納の防止や納  
税意識の喚起に貢献しております  
す。町財政においても早期収納  
により年度当初の資金運用や事  
務経費の節減、収納率の向上  
など安定的な行政運営に寄与  
している。制度の廃止や見直し  
で、当初の政策目的は達成され  
ています。給与所得者について  
は(給与天引き)であるため制  
度を利用できず不公平である。  
また普通徴収(30%)さらにわ  
ずかな富裕層の方々に年間28  
00万円もの交付金が投入され  
ているがこのさい交付率の縮減及  
び制度の廃止により、その税財  
源を多くの町民への行政サービ  
スの拡充につとめ、より一層の  
行財政改革に取り組み新たな  
視点で政策決定がなされるべき  
と思うがいかがか。

内外について。

**2** 制度の廃止・変更について  
当局が慎重になっている理由は。

**答 税務課長**

**1** 報奨金の最高額が町内12万  
8500円、町外171万510  
0円です。

**1** 第9条により、最も経済的  
な旅費の計算方法で、航空運  
賃や車賃は第16条及び第17条  
においても実費支給で旅行業者  
の見積りを精査し、第9条の趣  
旨を担保できるよう事務処理し  
てある。

**1** 第9条により、最も経済的  
な旅費の計算方法で、航空運  
賃や車賃は第16条及び第17条  
においても実費支給で旅行業者  
の見積りを精査し、第9条の趣  
旨を担保できるよう事務処理し  
てある。

**2** 視察研修の際の旅費の支出  
に不透明はなかつたと認識して  
いる。

**3** 平成24年度の県外旅費の件  
数は6件、248万円、事務局  
職員は4件59万円、24年度の  
実費取扱い業者はカリーツアーア  
ズと聞いております。

## 問3 旅費及び費用弁償の 支給方法について伺う

**1** 旅行業者との契約はなく、  
条例13条に基づき旅行者へ直接  
支給しているが、また条例第9  
条規定の趣旨が十分担保できて  
いるか伺う。

日本被災地行政視察研修時の  
不透明な旅費の支出について検  
証されたか、特に航空チケット  
は、格安の商品を思量して予算  
を適正に使うべきで、利益相反  
行為になるような不適切な予算  
の支出があつてはいけないと思う  
がいかがか。









新垣貴人

か否かの判断をするとされる。仮に増税が決まった場合、消費税率は平成26年4月に8%、平成27年10月に10%に引き上げるとされている。社会保障費の増加による財源を確保するためのやむを得ない増税とはいえ、町民の生活に負担増を強いることは明らかだ。

## 問1 住民税の減税 実施を図れ

そのようなことから町民の経済的負担の軽減を図るべく、住民税の減税策を提起する。県内では金武町が全国で初めて10%の恒久化減税を平成24年度から実施している。金武町では町民税の減税分は歳出の削減などで賄う方針のこと。ざっくり計算して住民税を10%削れば給与収入1000万円の4人家族で、個人負担は最大年3万円程度減るという試算が出ている。恐らく来年4月に増税になる可能性は高いと思われる。そうであれば町独自の政策として減税条例を策定することにより、10%減税率アップに備えることができる。

そのような状況下で、税制改革においては高齢者社会や生活保護者増加による社会保障費の支出増による不足分を補うため、消費税率アップが議論され、消費増税関連法案が本年度4月に閣議決定された。10月に行われる秋の臨時国会前に安倍首相が来年4月に増税する。

そのような状況下で、税制改革においては高齢者社会や生活保護者増加による社会保障費の支出増による不足分を補うため、消費税率アップが議論され、消費増税関連法案が本年度4月に閣議決定された。10月に行われる秋の臨時国会前に安倍首相が来年4月に増税する。



車が2台停まると通行の妨げになる旧水釜交番横の停車帯

夏以外でも窓を閉め、クーラーをつけることがある。冬場以外はほぼクーラーをつけているといつも過言ではない。窓を閉めないと騒音がうるさく、排気ガスの悪臭で気分が悪くなる。そのような状況に対処すべく町は生活困窮の世帯に対し、クーラーの電気代を助成する為の住宅防音空調施設維持管理費補助金を支出している。しかし、騒音、悪臭被害は、ほとんどの町民が被害を受けている。この補助金を受けていない町民は、基地被害があるが故に、通常の支出以上上の電気代を負担している現状がある。住民税を10%減税することで、そのような町民への経済的負担の軽減策になるということを、併せて考えて頂きたい。

**問2  
交通安全対策を図れ**

平成17年3月議会は、私の初当選後の初めての定例議会だった。そのときに同様の質問を行つた。そのときに同様の質問を行つてある。交通安全対策、交通渋滞緩和策として、再度取り組んでいただきく提起する。町道39号線を西区コミュニティセンターから西浜区コミュニティセンターに向かう際、信号を通過するが、停車し、信号待ちをしていた旧水釜交番横の停車帯に車両が停車し、信号待ちをする上に、国道から左折していく車に対する安全確認ができない。その状況の影響は特にないが、建設地方

債の起債に一定の制限が設けられる。

**問3  
町民の経済的負担の軽減を図るべく住民税の10%減税を実施できなか**

**答 税務課長**

10%減税を実施した場合、非課税世帯が減税の恩恵を受けられず、納税義務者間に不公平が生じる。全ての住民へ公平にサービスを提供する必要性から住民税の減税実施は考えてない。

**答 都市建設課長**

この場所は国道58号水釜大木線と町道39号線が交わり安通管理者の嘉手納警察署によると旧水釜交番側の停止線を無くした場合の事故増加に対する調査も含め今後の検討課題。

**問4  
旧水釜交番横の停止線をなくし、亀島アパート横の停止線をその信号に対す**

**答 都市建設課長**

この場所は国道58号水釜大木線と町道39号線が交わり安通管理者の嘉手納警察署によると旧水釜交番側の停止線を無くした場合の事故増加に対する調査も含め今後の検討課題。

**4** 北谷町側、読谷村側の進捗状況は。  
**5** 現在の58号、北谷・嘉手納・読谷ルートは、以前とは違った線形変更・道路拡張などの改修工事で国が示す通行状況とは異なる感があるが、果たしてバイパスの必要性はあるのか伺いたい。



平成 25 年 8 月 6 日、南部国道事務所が地元の合意が得られないで、厳しいと判断した陸上案イメージ図。  
(今後、海上案を検討していくという。)

(今後、海上塞を検討していくという。)

(ノ)後、海上未を候計をひいて(このう)

昨日にとて大きな問題であり、大型車両の通行制限や旧水釜交番付近の信号対策などを行ってきましたが、依然として特に朝晩の渋滞解消にいたつてない。

今後、時間による制限などができるのか、引き続きその対策に取り組む。

答 声 の 管 民 べき

正月の  
それぞ  
問題を  
間素化  
を一度  
一 総務

の年始  
それのじ  
こと十八  
化につ  
度聞く  
務課長

判断に  
分認識  
必要が  
いて幅  
で、新  
2年以

につい  
におま  
識しつ  
幅広く  
がない、  
に諸行  
生活

ても町  
かせま  
つも、そ  
事の範  
か。

# 美間の町

素化協力願いで、新生活運動実践協議会が発足し、その後その中でいろいろな取り決めが成されており、現在ではかなりの町民がその趣旨を理解していただいていると考へる。

明常間奧

答 建設部長

問1

A portrait of a middle-aged man with dark hair, wearing glasses and a light-colored button-down shirt. He is looking slightly to his left.

消を建設理由の一つに上げているが、通行規制などの方策で緩和できるのではないか。

れ、交通事情や商業など、町の状況が大きく変化しており、今後は地域住民の意見を十分に踏まえて、そこで議会とも議

的につながり、都市活動の主要な役割を担う主要幹線道路として位置づけられています。

## 問2 告別式・正月の慣習見直しを

**問** 新生活実践運動の一環として日十六田、告別式の香典返し

**4** 全体用地の進捗率が読谷村  
側約89パーセント、北谷町側が  
口パーセントです。

**問** 新生活実践運動の一環として日十六田、告別式の香典返し

**答** 課としても再度関係団体と協議すべきと考えるが。正月の年始廻りについても町民それぞれの判断におまかせすべき問題と十分認識しつつも、その簡素化について幅広く町民の声を一度聞く必要がないか。

-20-



徳里直樹

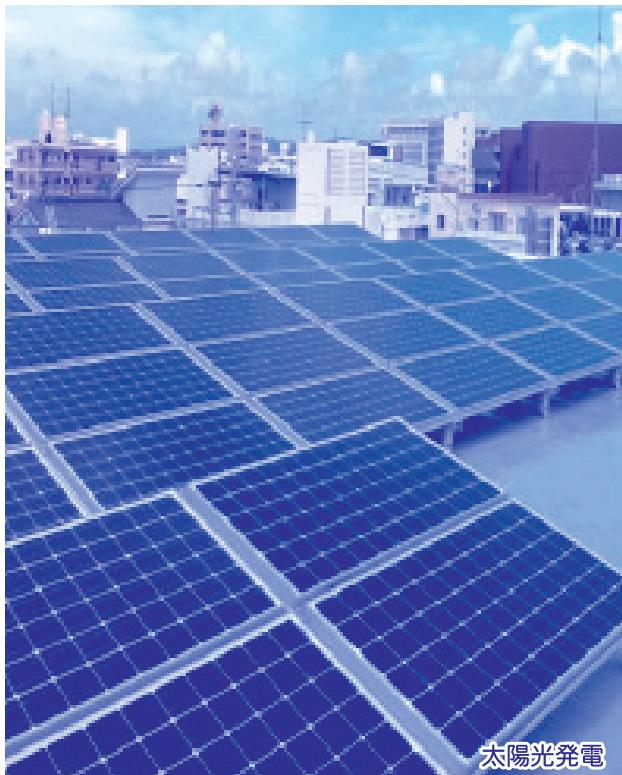
況の公表は。  
答 産業環境課長

いき、担当課も含めて鋭意努力  
をしてまいりたいと思います。

性などを調査し、研究したい。

施設などが具体的に示され  
おりますが、現段階において計  
画推進体制が設置されておら  
ず、具体的な事務作業や実施に  
向けた取り組みなどは行われて  
おりません。

## 問2 エネルギー政策の推進を



問 地球温暖化対策への取り組みは  
答 町長

地球温暖化対策の推進に関する法律が制定され、本町は法律に基づき、市町村に策定が義務づけられた温室効果ガス排出量の削減目標の実現に向けて様々な取り組みを行い、地球温暖化対策の推進を図ることを目的に第1次嘉手納町地球温暖化防止実行計画を策定した。取り組み状況についてお伺いします。

問 国では東日本大震災と福島第1原発事故により、国民生活動、地域経済、環境に甚大な被害を与えたことに対する深い反省を踏まえ、エネルギー政策の抜本的見直しが進められております。また再生可能エネルギー関連の予算措置が拡充され、固定価格買い取り制度が導入、自

1 町民や事業者などへ省エネルギー対策の普及活動は。  
2 再生可能エネルギー導入の支援、助成制度は図れないか。  
3 再生可能エネルギー利用拡大に公共施設(庁舎)などへ太陽光発電の設置は図れないか。

答 産業環境課長

1 本町では現在のところ実施していない。今後、普及活動の内容の詳細な確認や業務体制など、条件整備を整えた後、町民への周知方法を検討していきたい。

2 町民からの要望やその需要

3 既存公共施設への導入の検討、これから新築される公共施設については積極的な導入を検討していきたい。

治体をはじめ、企業、地域において急速に普及がされている。県内も住宅用太陽光発電の普及率は年々増加。また一括交付金を活用し、県立高校6校に太陽光発電が設置され、節電効果と環境負荷の軽減を図り、災害時に蓄電利用と省エネルギーと防災強化の両面で活用されている。本町においても地球温暖化問題への取り組みや災害時ににおけるエネルギーの確保など、町民生活の様々な視点からエネルギー政策が求められている。エネルギー政策について本町の見解を伺います。

答 教育指導課長

過去に嘉手納中学校が省エネルギー推進モデル校として研究指定を受けておりました。

-21-

- 5 推進・点検体制及び進捗状況は。
- 4 その他の取り組みの進捗状況は。
- 3 物品購入などの状況は。
- 2 施設設備の改善などの進捗状況は。

- 1 推進・点検体制及び進捗状況は。
- 3 物品購入などの状況は。
- 4 その他の取り組みの進捗状況は。
- 5 推進・点検体制及び進捗状況は。



8月7日（水）沖縄県町村議会議長会主催で町村議会正副議長・正副委員長・事務局職員対象の研修会がちやたん二ライセンターで開催された。第一部は議員の健康管理術で免疫力をつける生活、食べ物から笑いまで、125歳まで元気に生きるをテーマに、藤田紘一郎氏がユーモアをまじえ熱く語ってくれました。



8月14日（水）中部地区町村議会議長会主催の議会議員・事務局職員研修会が西原町中央公民館で開催された。「日本国憲法はなぜ大切か」について法学博士 小林武氏が講演し、憲法9条について細やかに解説し、また各議員からの質問にも丁寧に答えていました。議員の憲法に対する思い入れが垣間見えた研修会でした。

8月14日（水）中部地区町村議会議長会主催の議会議員・事務局職員研修会が西原町中央公民館で開催された。「日本国憲法はなぜ大切か」について法学博士 小林武氏が講演し、憲法9条について細やかに解説し、また各議員からの質問にも丁寧に答えていました。議員の憲法に対する思い入れが垣間見えた研修会でした。

## 平成25年 総務財政常任委員会 行政視察（青森県）10月 8日(火)～11日(金)

◆「青森県三沢市・三沢基地」  
目的・①三沢基地及び基地関連  
交付金等について  
水産都市及び臨海工業都市、八戸市。人口約239000人。八戸市においても東日本大震災時には、甚大な被害を受けながら人的被害は、死者一人、行方不明者一人。震災後、迅速な復旧を図り、災害に強いまちづくりに向けて創造的復興を目指す行政の取組から、自主防災組織の育成など、防災に対する意識が住民にも反映し実践されていた。

### ◆「青森県八戸市」 目的・①防災行政の取組について

町名の由来となつた奥入瀬川は、十和田湖を源に溪流美と大らかな蛇行を見せながら太平洋まで注ぐ水の郷。人口約25000人。フットな沿岸地域で、東日本大震災時には、甚大な被害を受けながらも死亡者を一人も出さなかつた。住民の日頃の防災に対する意識が高く、「家族、地域の絆を深め、減災を目指した安全安心のまちづくりが実践されている。



青森県八戸市役所にて



青森県おいらせ町役場にて



青森県三沢市役所にて

### ◆「青森県三沢市・三沢基地」 目的・①三沢基地及び基地関連 交付金等について

三沢市は、人口約41800人で、米国人軍属は、家族合わせて約9000人が三沢市に住んでいる。三沢飛行場（基地）は、在日米軍、航空自衛隊、民間航空の三者が共同使用する日本唯一の飛行場であり、基地は米軍施設が66%で自衛隊部分が2%、共同使用32%である。また、基地関連交付金は約55億円、騒音など特に被害が著しい地域は、集団移転が実施されている。

### ◆「青森県おいらせ町」 目的・①防災行政の取組について

町名の由来となつた奥入瀬川は、十和田湖を源に溪流美と大らかな蛇行を見せながら太平洋まで注ぐ水の郷。人口約25000人。フットな沿岸地域で、東日本大震災時には、甚大な被害を受けながらも死亡者を一人も出さなかつた。住民の日頃の防災に対する意識が高く、「家族、地域の絆を深め、減災を目指した安全安心のまちづくりが実践されている。

# 所管事務調査



## 文教厚生常任委員会

文教厚生常任委員会（奥間政秀委員長外4名）は9月3日、嘉手納中学校・嘉手納小学校・屋良小学校で所管事務調査を行いました。

今回、県外視察の前に町内小中学校の子ども達の様子、授業風景を見学し、校長・教頭先生を交え、学校の現状や子ども達に必要な支援について、さまざまな視点から意見交換を行いました。改めて委員会として取り組むべき課題が見えてきました。

中学校においては、生徒指導補助の設置によって、先生方は相当助かっているとの事ではあるが、やはり一番は家庭・地域が子ども達に関心を持って頂き、関わって欲しいとの事でした。最後には完全無料実施の学校給食ですが、一食260円を支払つて美味しく完食させていただきました。

## 建設経済常任委員会

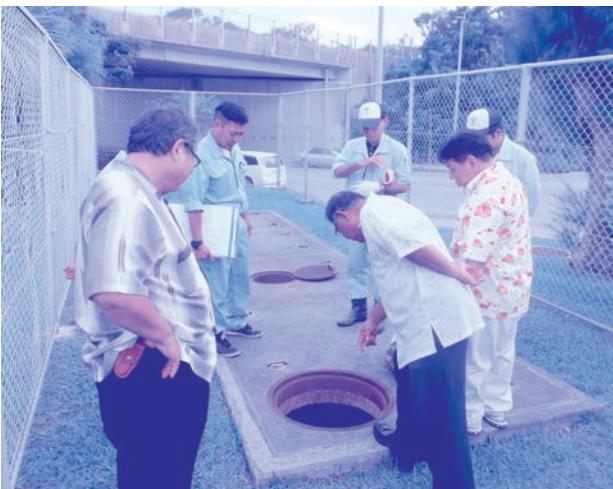
建設経済常任委員会（仲村渠兼栄委員長 外4名）は、9月24日に、嘉手納基地へ水道を供給している施設の現地視察を行いました。

今回の視察は、嘉手納基地の水道使用が本町水道会計に重要な影響を与えていたことから、水道料金算定における水道供給施設の状況や検針方法を含めた沖縄市側の状況を確認するために対し実施しました。

嘉手納基地の水道は、沖縄県企業局から沖縄市側へ供給され、沖縄市の水道メーターを通して、嘉手納基地内のすべての施設に供給されています。

嘉手納基地の水道料金（施設提供対価料）は、沖縄市、嘉手納町、北谷町の1市2町で、その収入を按分し、沖縄市56・80パーセント。北谷町18・62パーセント。本町が24・58パーセントとなっています。本町の平成24年度の水道会計決算中、嘉手納基地からの収入が1億8千125万円余であります。

視察において、沖縄市水道局から嘉手納基地に1日平均、第2ゲート施設で1万2千<sup>3</sup>m<sup>3</sup>。第3ゲートで15000m<sup>3</sup>の水を供給しているとのことで、その中継施



設の状況と沖縄市水道局から遠隔操作による水道メータの検針方法や施設の管理状況等を確認した。また、同施設は嘉手納基地の第2ゲートと第3ゲートの入口にあるが、その管理状況を確認したところ、定期的にパトロールを実施し、施設管理には十分な態勢で行っている等の説明を受けました。

今回の視察を踏まえ、嘉手納基地への水道供給体制を確認し、本町水道会計における基地の水道料金（施設提供対価料）の重要性を改めて認識しました。

# 町民にわかりやすく伝える「議会だより」を目指して



町村議会広報研修会での様子(7月29日~30日)



昭和町議会での様子(7月31日)

議会広報調査特別委員会では、去る7月29日(月)30日(火)の2日間、東京において「第78回町村議会広報研修会」に参加しました。

目的に、全国から600人を超える議会広報編集委員、議会事務局職員が参加し、研修会一日目は、わかりやすい文章・見出しなどについて山田貞雄氏(人間文化研究機構 国立国語研究所 研究情報資料センター 専門職)、広報紙のデザイン・構成などについて長澤忠徳氏(武藏野美術大学教授)、広報写真の撮影方法・表現方法について川西正幸氏(日本写真家协会会员)の講演が行われました。

2日目は、第三分科会の芳野政明氏(広報・編集コンサルタント)による「議会広報クリニック」に参加し、住民

## 第78回町村議会 広報研修会

に開かれた読みやすい紙面づくり・分かりやすい記事と見出しの付け方等についてご指導を頂きました。

### 山梨県昭和町議会を視察

議会広報調査特別委員会では、去る7月31日(水)山梨県昭和町議会の視察研修を開催しました。

昭和町議会では萩原議長、石原広報編集委員長、他4人の広報委員の皆様と意見交換を行いました。

「議会だより」は全国町村議会議長会主催の平成23年度議会広報全国コンクールで最優秀賞を受賞しており、その広報委員会の皆さんを取り組みを紹介いただきました。

昭和町議会は早くから議会改革に取り組み、町民との井戸端会議や山梨学院大との地方自治勉強会なども活動で、議会モニターにも若い人々が応じるなど、議会報を通じて町民とのコミュニケーションを育てようという姿勢を学ぶことができました。

あなたも参加してみませんか

## 議会見てある記

みんなの議会へ

No.55



屋良小学校6年生  
くりむら あやか  
栗村綾香さん

### 題字紹介

#### ひとこと

私は、習字教室に入つてまだ一年半ぐらいですが、この言葉を書かしてもらつてとても良かつたです。悔いが残らないように一画、一画ていねいに書きたいと思ひます。



嘉手納町商工会女性部  
部長 当山みゆき

チバチ。

私はかわいい孫のためにも保育所の定期的な防災訓練や避難通路の整備、防災対策なども考えてほしいと思っています。

商店街の活性化や各種行事、駐車場問題、環境美化といろんな分野で私たちの生活に欠かせない重要な議会を商工会女性部として部員を誘い、次回は傍聴したいと思いました。

役場に行つた時、議会中だとついのぞいて傍聴しています。議員の皆様の質問に役場職員が答弁し議論を交わす。嘉手納町の予算をどのように動かしていくのがベストなのかと、質問・答弁が繰り返される。町民の住み良い町づくりのために議会があるのだと思った。

町民代表の議員の皆様にパチパ

議員の皆様は、どのようにして町民の声をひろつているのでしょうか。町民個々が気軽に相談できる場所や声のポストなど有るといいですね。